



今月のトピック

- ◆ チャンス！ 団体損害保険「ニューエブリ」の11月募集
- ◆ 年末前にやっておきたい！ -保険の棚卸しチェックリスト-
- ◆ 降雪時の運転アドバイス！ -事故率5倍、降雪翌日2倍-

団体損害保険「ニューエブリ」11月募集のご案内

6月定期募集に間に合わなかった方、必見！

耳より
情報

『ニューエブリ』11月募集のご案内

ニューエブリ（団体損害保険）は、日常生活における様々なリスクを4つの安心（傷害保険、医療保険、療養給付保険、長期療養給付保険）でカバーします。



皆さまからご支持される 4つのメリット

メリット 1

割安な保険料！

メリット 2

手続き簡単！ 医師の診査不要！

メリット 3

高齢になっても安心！

メリット 4

様々なリスクを 総合的にカバー！

人材支援事業団会員約14.5万人のスケールメリットを生かし、団体割引適用により割安な保険料でご提供いたします。

団体保険だから、手続きは簡単です。募集期間中なら、いつでもどこでも、スマホやパソコンで加入が可能！

健康状態の告知のみで、医師等の診査は必要なし！*

*告知の内容によっては、ご加入をお断りすることがあります。

昨年度から加入上限を5歳引き上げ、新規加入は満79歳まで、継続加入（補償アップを含む）は、満89歳まで可能になりました。

日常生活における様々なリスクを総合的に補償！
ご家族そろって加入することもでき、さらに安心！



募集期間 令和7年11月4日(火)～令和7年12月1日(月)

加入者保険期間 令和8年2月1日0時～令和8年10月1日16時

⇒ 補償の概要、申込方法は、次頁をご覧ください

自身のケガ(傷害)はもちろん、自転車事故などで相手にケガをさせてしまった場合(個人賠償責任)も補償されます。急増する自転車事故にもしっかりと対応可能です。

【主な特長】※令和7保険年度から熱中症も新たに補償の対象になりました!

- 国内外、就業中・外を問わず、日常生活での「急激かつ偶然な、外来の事故」によるケガ(入院、手術、通院、死亡・後遺障害)を補償します。
- 日常生活で個人が負う法律上の賠償責任を、最大1億円を限度に補償します。傷害保険のどのコースに加入されても、本人はもちろんご家族も補償の対象です。さらに、国内の事故であれば、示談交渉付きで、さらに安心です。お子さまが学校や塾などから貸与されたノートPCやタブレット端末の破損等も補償対象。
- すべてのコースに、「地震補償」「携行品損害」「救援者費用」等がセットされており、充実した補償内容となっています。



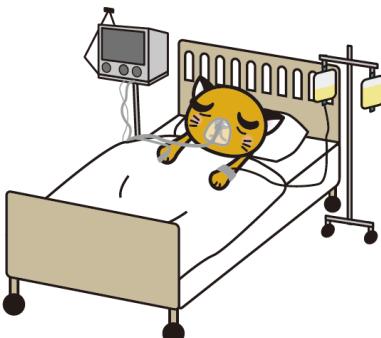
医療保険

東京海上日動：団体総合生活保険

約40%割安(団体割引30%、優良割引15%)

損保ジャパン：新・団体医療保険

約37%割安(団体割引30%、優良割引10%)



国内外を問わず、病気・ケガによる入院や手術等を補償します。

【主な特長】

- 健康状態告知書の内容を簡素化し、加入条件を緩和しています。
- 先進医療を受けたときも補償され、安心です。
- 手術保険金は、何回でもお支払いします。※手術の種類によっては、お支払い回数に制限があったり、お支払いの対象とならない場合があります。
- 入院は1日目から補償。外来手術も補償の対象です。
- 昨年度より、新規加入は、満79歳まで、継続加入(補償アップを含む)は、満89歳まで可能となりました。

東京海上日動の医療保険の特長

- 成人病入院保険金あり
三大疾病に加え、糖尿病、高血圧性疾患等の場合に入院保険金日額が2倍
- 追加特約(両方でも一方でも追加可能)
①三大疾病*入院一時金特約：
がんと診断確定された場合や、急性心筋梗塞、脳卒中で入院した場合、一時金として100万円を補償します
②退院後通院保険金特約：退院後の通院を補償

損保ジャパンの医療保険の特長

- 手術保険金
入院中の手術・重大手術で、それぞれ入院保険金日額の20倍、40倍をお支払い
- がん外来治療保険金支払特約
入院後の通院治療であるかに関わらず、がんの通院治療を補償



その他、以下のような保険や特約、補償をご用意しております。

保険の種類	主な特長	割引率
療養給付保険 (団体総合生活保険)	病気やケガにより、仕事ができなくなったときに備える保険 保険金は、就業不能となって8日目から最長1年間お支払い	約40%
長期療養給付保険 (団体総合生活保険)	病気やケガにより長期にわたり、仕事ができなくなったときに備える保険 372日を超えた場合、最長満65歳になるまで保険金をお支払い	30%
ホールインワン特約 (団体総合生活保険)	ホールインワン・アルバトロス達成時の費用に備える保険 傷害保険や上記2つの保険の特約として加入可能	約40%

【注意】ご加入にあたっては、必ず事業団会員サイト「Webいぶき」に掲載の「団体保険のご案内」の契約概要・注意喚起情報をよくお読みください。ご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。

※保険の対象となる方またはそのご家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。

ニューエブリ

検索

www.newevery.com/



《お問い合わせ先》トータルサポート保険部 ニューエブリ担当 0120-209-810 newevery@aid-center.co.jp

引受保険会社 【幹事】東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社 三井住友海上火災保険株式会社
【非幹事】あいおいニッセイ同和損害保険株式会社



年末こそ、見直しのチャンス

年末は、保険を見直す絶好のタイミングです。ライフスタイルの変化や税制改正により、「いざというときに備えていたつもりが、実は足りていなかった…」というケースも。

1年の締めくくりに、**今の保険が「今のあなた」に合っているか**と一緒に確認してみましょう。

チェックリスト

あなたは、いくつ当てはまりそうですか？

チェック項目該当	アドバイス
家族構成が変わった (結婚・出産・離婚・子の独立など)	<input type="checkbox"/> 保険金受取人や補償額の見直しが必要かも？
転職や退職、収入の変化があった	<input type="checkbox"/> 所得補償保険や医療保険の内容確認を
住宅を購入／引っ越しをした	<input type="checkbox"/> 火災保険、地震保険が現状に合っているか？
10年以上、同じ保険に加入している	<input type="checkbox"/> 医療保険の進化や補償内容の更新に追いついてる？
保険証券がどこにあるかわからない	<input type="checkbox"/> いざというときに困らないよう、整理を！
契約内容を家族と共有していない	<input type="checkbox"/> 家族に知られていないと保険金が請求されないことも
子どもが社会人になった	<input type="checkbox"/> 教育資金対策から相続や老後準備への切り替え時期
健康状態が不安である	<input type="checkbox"/> 加入できる保険の幅が狭まる前に見直しを検討
節税対策を考えている	<input type="checkbox"/> 年末調整・確定申告の「保険料控除」の活用を！

専門家に相談するのもひとつの手

上記チェックにひとつでも当てはまつた方は、保険の見直しサインかもしれません。

東京エイドセンターでは、お客さまひとりひとりの状況を把握して、現在加入されている保険商品がご希望に合っているかを確認いたします。また、ご希望に合っていない場合は、お客さまにとって適切な保険商品をご提案いたします。

「聞くだけ」「確認するだけ」でも十分に価値があります。

安心・安全な1年を迎えるためにも、お気軽にご相談してみませんか？



ご相談方法

東京エイドセンターでは、東京都職員OBや保険会社出身者など、経験豊富なスタッフが、皆さまのご相談をお受けしております。

東京エイドセンター

検索

<https://www.aid-center.co.jp>

① 来店・オンライン



- ・電話で予約
0120-518-810
- ・メールで予約
- ・来店

② 電話・メール



- ホームページ
- ・種目担当まで
お問い合わせください

雪に不慣れな地域で降雪となつた場合の事故率は、約5倍

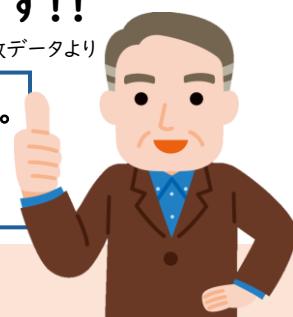
降雪翌日の事故率も約2倍であり注意が必要です!!

※ 三井住友海上、自動車保険の事故データより

降雪時は、積雪や路面凍結などの車の運転にとって危険な条件が重なります。

積雪路や凍結路の危険をあらかじめ確認し、安全運転につなげましょう。

また、代替交通機関の利用等も検討しましょう。



注意すべきポイントと対策

1 滑りやすいので、スピードを抑え、車間距離を確保しましょう!!



ポイント

- ・積雪路や凍結路は大変滑りやすいため、追突事故などが発生しやすくなります。
- ・急ブレーキやカーブ途中でのブレーキなどはスリップするおそれがあり、大変危険です。
- ・また、凍結路は見分けにくく、スリップして初めて気付くことも少なくありません。

対策

- ◇積雪路や凍結路を運転する場合、必ずタイヤチェーン等を装着しましょう。
- ◇スピードを抑え、車間距離を十分に確保しましょう。
- ◇「深夜から早朝」「橋の上・トンネル出入口」「日の当たらない場所」など路面が凍結しやすい時間帯や場所では特に慎重な運転を心がけましょう。

2 「歩行者との接触」や「もらい事故」に注意しましょう!!



ポイント

- ・積雪路では歩行者の歩く速度も遅く、また、雪道に足をとられて転倒することもあります。
- ・雪に不慣れな地域では冬タイヤを装着していない車も多いため、「もらい事故」に遭う可能性があります。
- ・他の車が「止まれず」「曲がれず」に停止線やセンターラインをオーバーしてくることもあります。

対策

- ◇前方を歩行者が横断しているときは、十分にスピードを落としましょう。
- ◇「急な積雪でノーマルタイヤしか用意がない」「雪道の運転に自信がない」といった場合には、代替交通機関の利用等を検討しましょう。

あたり前のことを確実に行なうことが事故防止につながります。
何かとあわただしい年末年始を控え、ぜひ安全運転をお願いします。

【編集後記】

暑い夏が終わったと思ったら、あっという間に涼しくなりました。インフルエンザも流行の兆しが見え始めております。ぜひご健康にはご留意ください。さて、11月は団体損害保険「ニューエブリ」の募集の月となります。この機会に、ぜひ他の保険も含めて見直しをされてみてはいかがでしょうか?

東京都人材支援事業団 指定幹事損害保険代理店



現役でも 退職後でも 安心のサポート

フリーダイヤル 0120-518-810

(受付: 平日9:00~17:00)

〒163-0943 新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス16階